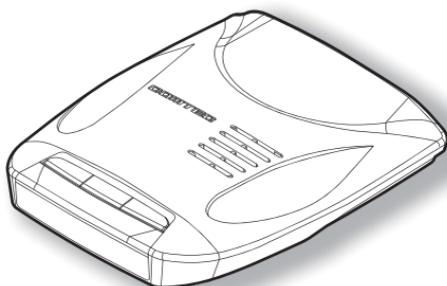


# GPS 搭載 LED 表示レーダー探知機 ZERO 12L

取扱説明書／保証書



この度はベストワンシリーズをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付け及び操作手順が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

設定

その他

## 本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XXはページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
<b>長押し</b>	スイッチを2秒程度長めに押すことを示しています。
	GPSを受信している場合に対応する内容を説明しています。
	LEDの点滅を示しています。
	LEDの点灯を示しています。

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。  
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

**COMTEC**

# 目次

目次	2	設定項目	25
ご使用上の注意	3	GPS 設定	25
知っておきたいこと	5	無線設定	40
各部の名称	6	付録	50
レーダー本体	6	取締りの種類と方法	50
梱包内容	6	初期状態に戻す (データリセット)	53
取付け方法	8	ディスプレイモード (販売店向け機能)	54
レーダー本体を取付ける	8	故障かな?と思ったら	55
基本操作	10	製品仕様	56
電源を入れる	10	さくいん	57
電源を切る	10	保証規定	59
オートディマー機能	11	ZERO 12L 保証書	裏面
音量を調整する	11		
便利な機能	12		
ユーザーポイントを登録する	12		
警報をキャンセルする	13		
GPS データを更新する	17		
走行エリアを選ぶ	22		
ASC 機能	23		
LSC 機能	23		
アラーム音を変更する	24		

# ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」と「注意」の2つに区分して説明しています。

**⚠ 警告** 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

**⚠ 注意** 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

## ⚠ 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行なってください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。また、自動車の機能（エアバッグ等）の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。
- USB シガープラグコードは、必ず付属の物を車両シガーソケットに差込んで使用してください。切断して直接 DC12V 電源線に接続すると、故障や火災の原因となります。

## ⚠ 注意

- 本製品にはお買い上げの日から1年間の製品保証がついています。（ただし、面ファスナー等の消耗品は保証の対象となりません）
- 本製品の近くに他の GPS 機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- GPS 衛星の電波を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が動かないため、GPS による警報、表示、メモリー機能が正常に動きません。（トンネル・地下道・建物の中・ビル等に囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中等）

# ご使用上の注意

## ⚠ 注意

- 車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）していると、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビ等のチューナー部から離し、GPS 受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合等、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 本製品の GPS 警報は、予め登録されたオフィスや取締ポイント等の GPS データ（位置情報）とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機等の車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがあります。誤作動ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波等の電波を受信できない場合があります。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった本製品の回収を弊社にて行なっています。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行なっておりません。
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません）
- キーを OFF にした時、シガープラグの電源が 0V にならない車両（外車など）の場合、車両バッテリーを保護するため、エンジン停止時は必ず USB シガープラグコードを抜いてください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反等）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

## 知っておきたいこと

### ● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

### ● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データ等）とを比較演算し、接近すると警報を行います。

### ● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事が出来ます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・最後に電源を切ってから 72 時間（3 日）以上経過した場合。
- ・最後に電源を切った場所から 300km 以上離れた場所で電源を入れた場合。
- ・最後に電源を切った時と、次に電源を入れた時の GPS 衛星の状態が異なる場合。

### ● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS)

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの測位信号を受信することにより、通常の GPS 測位より山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確に測位できるようになりました。

準天頂衛星システムは 3 機の衛星が稼働する事により、24 時間稼働となりますが、現在は 1 機のみ稼働であるため、1 日あたり約 8 時間のみの使用となります。

### ● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネル等で衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を速めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

### ● GPS 測定誤差について

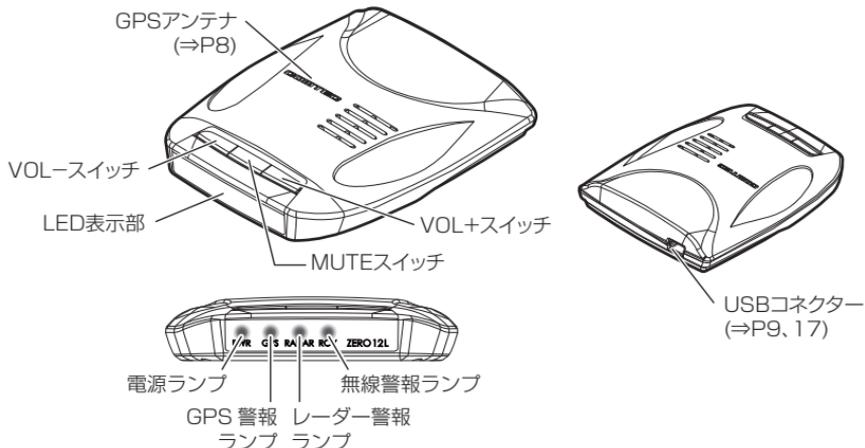
本製品の測位計測機能は衛星の受信状態等により、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

### ● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体、地デジチューナーおよび衛星放送受信機等の車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

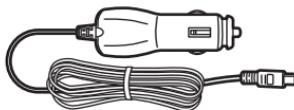
# 各部の名称

## レーダー本体



## 梱包内容

USB シガープラグコード (1本)  
(約 3m/1A ヒューズ内蔵)



USB ケーブル (1本)  
(約 60cm)



面ファスナー (1 セット)



※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では一部形状が異なる場合があります。

### ⚠ 注意

レーダー本体と PC の USB 接続は必ず、GPS データ更新 (⇒ P18) の際に行なってください。

【USB Virtual Driver】のセットアップが終わる前に接続すると、レーダー本体を PC が認識できず、正常にデータ更新ができない場合があります。

## 本体スイッチ操作一覧

項目	スイッチ操作			備考
	VOL -スイッチ	MUTEスイッチ	VOL +スイッチ	
音量アップ (⇒ P11)	—	—	短押し	—
音量ダウン (⇒ P11)	短押し	—	—	—
テスト機能 (⇒ P11)	長押し	—	長押し	待機中に同時長押し
ミュート機能 (⇒ P13)	—	短押し	—	警報中のみ
走行エリアの設定 (⇒ P22)	—	短押し	—	待機中
ユーザーポイントの登録 (⇒ P12)	長押し	—	—	待機中
解除 (⇒ P12)		—	—	ユーザーポイント警報中に操作
誤警報地点の登録 (⇒ P14)	—	—	長押し	レーダー警報中に操作
解除 (⇒ P14)				キャンセルミュート中に操作
オービスポイントのキャンセル登録 (⇒ P15)	—	—	長押し	オービス警報中に操作
キャンセル解除 (⇒ P15)				キャンセルミュート中に操作
無線警報のキャンセル登録 (⇒ P16)	—	—	長押し	無線警報中に操作 ※解除はオールリセットを行う
GPS 設定モードに入る (⇒ P25)	—	長押し	—	待機中
GPS 設定の内容を変更する (⇒ P25)	—	短押し	—	GPS 設定モード中
無線設定モードに入る (⇒ P40)	—	—	長押し	待機中
無線設定の内容を変更する (⇒ P40)	—	—	短押し	無線設定モード中
アラーム設定 (⇒ P24)	短押し	—	短押し	待機中に同時押し
データ更新 (⇒ P18,20)	長押し	長押し	長押し	待機中に同時長押し
ディスプレイモードの設定/解除 (⇒ P54)	—	●	—	押しながら電源を入れる
オールリセット (⇒ P53)	●	—	●	押しながら電源を入れる
電源 OFF (⇒ P10)	5 秒長押し	—	5 秒長押し	同時に 5 秒長押し

## LED 表示内容

## ●待機時

電源ランプ	各種設定変更時		白点滅
	GPS 衛星	未受信	消灯
GPS 警報ランプ	ロードセレクト	受信	白点灯
		シティーモード	緑点灯
		ハイウェイモード	赤点灯
		オートモード	モードに応じた色で点灯
レーダー警報ランプ	消灯 (設定変更時は各設定内容により、点灯・点滅)		
無線警報ランプ			

## ●警報時

電源ランプ	警報ミュート時またはキャンセル時は白点滅		
GPS 警報ランプ	GPS 警報時のみ	点滅 (距離や警報の種類により色は異なる)	
レーダー警報ランプ	レーダー警報時のみ	赤点滅	
無線警報ランプ	無線警報時のみ	点滅 (警報の種類により色は異なる)	

# 取付方法

## レーダー本体を取付ける

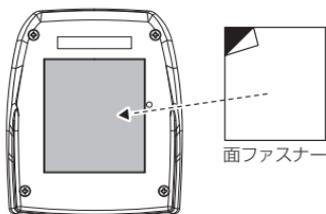
- ・ 運転や視界の妨げにならず、車両の機能（エアバッグ等）に影響のない場所に取付けてください。
- ・ GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると GPS 衛星からの電波が受信できなくなります。取付け位置には十分注意してください。
- ・ 道路に対して平行、レーダー受信部を進行方向に向けて取付けてください。

○ 障害物がないので電波の受信ができる

✕ 車両ルーフによって電波が受信できない



1) レーダー本体裏面とダッシュボードに面ファスナーを貼付けます



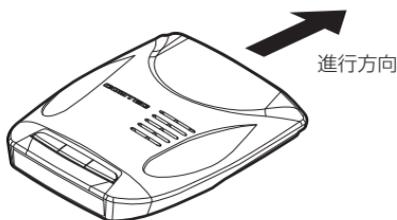
### 👉 アドバイス

- ・ 濡れたタオルなどでダッシュボード上を拭き、きれいにしてから面ファスナーを貼付けます。
- ・ レーダー本体ができるだけ地面と平行になるような場所へ取付けを行なってください。

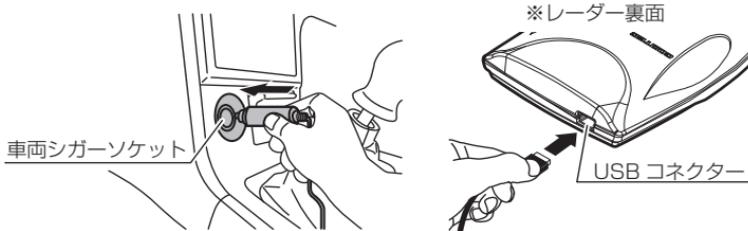
### ⚠ 警告

エアバッグの飛び出し場所等、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

2) レーダー本体後部が、車両の進行方向に向くように固定します



3) 付属の USB シガープラグコードを車両シガーソケットとレーダー本体の USB コネクターに接続します

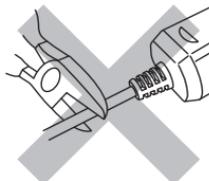


## 👉 アドバイス

一部の外車など、エンジンを停止してもシガーソケットに 12V 電圧がある車は、車両バッテリーを保護するため、エンジン停止時は必ず USB シガープラグコードを抜いてください。

## ⚠️ 警告

- USB シガープラグコードは、必ず付属の物を車両シガーソケットに差込んで使用してください。切断して直接 DC12V 電源線に接続すると、故障したり、火災の原因となります。
- 他の製品を接続しないでください。故障の原因となる恐れがあります。



# 基本操作

## 電源を入れる

1. USB シガープラグコードを接続した状態で、キーを ON にする。

・左から順に LED が点灯します。



### 👉 アドバイス

一部の外車など、エンジンを停止してもシガーソケットに 12V 電圧がある車は、車両バッテリーを保護するため、エンジン停止時は必ず USB シガープラグコードを抜いてください。

2. 現在の設定内容が LED の点滅で表示される。

・設定内容の表示が終わったあとは、GPS 衛星の受信状態とロード MUTE の表示のみ行います。



電源ランプ  
GPS 警報  
レーダー警報  
無線警報ランプ

電源ランプ	白点灯（その後、GPS 衛星を受信するまで消灯）	
GPS 警報ランプ	GPS 設定（⇒ P25）内容を表示 （GPS 設定内容表示後はロード MUTE を表示）	各設定の色で 3 回点滅する
レーダー警報ランプ	アラーム音設定（⇒ P24）内容を表示	
無線警報ランプ	無線設定（⇒ P40）内容を表示	

3. GPS 衛星の受信アナウンスと電源ランプ表示を確認する。  
数秒～数分かかる場合があります

受信アナウンス	電源ランプ表示
「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」	点灯

### GPS 衛星の受信ができないときは

「チャラン♪ 衛星を受信できません。」とアナウンスされ、電源ランプが消灯している場合は、GPS 衛星を正確に受信できていません。

## 電源を切る

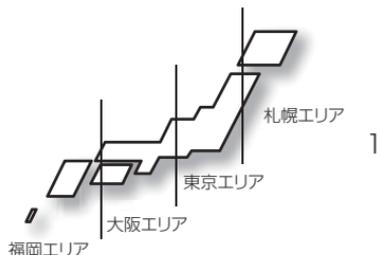
キーを OFF にするか、【VOL - スイッチ】【VOL + スイッチ】を同時に **5 秒長押し** することで電源を切る事ができます。

※ スイッチで電源を OFF にした場合、【MUTE スイッチ】を押すことで電源が入ります。



## オートディマー機能

- ・本製品は時刻によって、LEDの明るさを自動的に調整するオートディマー機能を採用しています。
- ・各エリアを中心に時季（2～4月 / 5～7月 / 8～10月 / 11～月）の日の出と日の入り時刻の統計を基にオートディマー作動時刻を決めています。



## 音量を調整する

- ・LED表示を確認しながら、7段階の音量調整ができます。
- ・待機中に【VOL-スイッチ】を押すことで音量が下がり、【VOL+スイッチ】を押すことで音量が上がります。
- ・お買い上げ時は、音量は【4】に設定されています。



音量	0 (消音)	1、2	3、4	5、6
LED 表示				

## テスト機能を使用する

- ・本製品がどのような音量で警報するかを確認できる機能です。
- ・待機中に【VOL-スイッチ】【VOL+スイッチ】を**同時長押し**すると、レーダー本体から警報時のテスト音が鳴ります。

## オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報(200m以下)してから約10秒後、また、レーダー受信警報してから約15秒後に、警報音のボリュームを自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音のボリュームに戻ります。

# 便利な機能

## ユーザーポイントを登録する

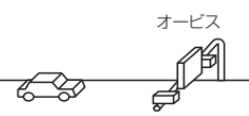
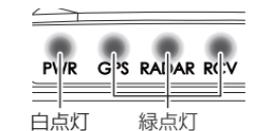


未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

### ⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。

## 登録方法

<p>① 登録したい地点を走行し、GPS 警報をしていないときに</p>	<p>② 【VOL-スイッチ】を長押しする</p>	<p>③ 「チャラーン♪ ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。</p>
		

走行エリアを「シティーモード」または「オールモード」選択時に、ユーザーポイントを登録すると「一般道路上」に登録され、「ハイウェイモード」選択時に登録すると「高速道路上」に登録されます。

## 👉 アドバイス

### ユーザーポイント解除方法

登録したポイントの警報中に【VOL-スイッチ】を長押しすると「チャラーン♪ ユーザーポイント解除しました」とアナウンスされ、電源ランプ以外のランプが橙点灯し登録が解除されます。

### ユーザーポイントの登録ができない場合

- ・登録できない場合、電源ランプが消灯し、それ以外のランプが赤点滅します。
- ・GPS 衛星が受信できないと「ピピピピピピ♪ 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・GPS 警報中は「ブツ」と音が鳴り、登録することができません。(レーダー警報中、無線警報中は登録できます)
- ・一度登録した場所(登録場所から半径約 200m)に再度、登録しようとした場合、「チャラーン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
- ・ユーザーポイントを 100 件を超えて登録しようとした場合、「チャラーン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

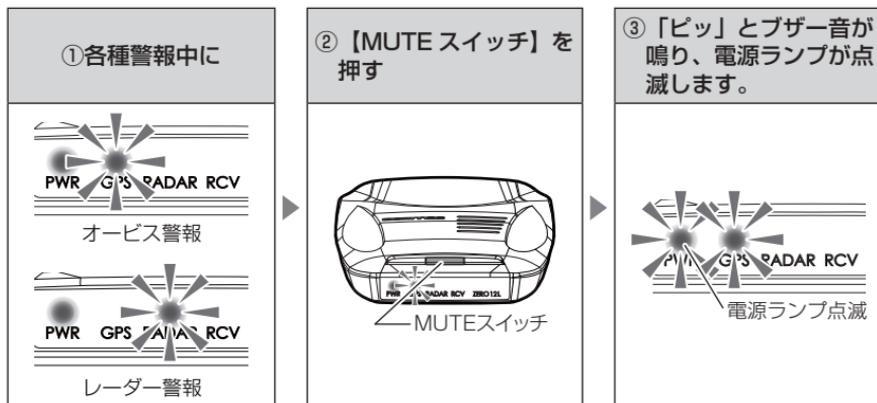
## 警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

### ⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。

### 一時的にキャンセルする（ミュート）



- ・ミュートしている間は、警報しません。
- ・ミュート中に再度【MUTE スイッチ】を押す、または待機状態に戻るとミュート状態は解除されます。
- ・誤警報の登録地点（⇒P14）、オービスポイントのキャンセル地点（⇒P15）、ASC 機能（⇒P23）および LSC 機能（⇒P23）作動中にも電源ランプが点滅し、ミュートされます。

# 便利な機能



## 誤警報地点を登録する

- ・自動ドア等、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 200m 内のレーダー警報を消音します。
- ・最大登録件数は、50 件です。

### ⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

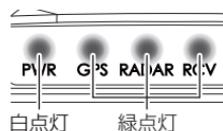
#### ①レーダー警報中に



#### ②【VOL + スイッチ】を長押しする



#### ③「チャラーン」レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



### 👉 アドバイス

#### レーダーキャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中に【VOL + スイッチ】を長押しすると「チャラーン」レーダーキャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ、電源ランプ以外のランプが橙点灯し登録が解除されます。

#### 登録ができない場合

- ・登録できない場合、電源ランプが消灯し、それ以外のランプが赤点滅します。
- ・レーダー（ステルス含む）受信中でも GPS 衛星が受信できないと「ピッピッピッピ」衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・レーダーキャンセルポイントを 50 件を超えて登録しようとした場合、「チャラーン」メモリーフルです」とアナウンスされます。



## オービスポイントをキャンセル登録する

- ・お買い上げ時から登録してあるオービスポイントやNシステムでGPSデータに登録されているオービスポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を1地点単位で消音します。
- ・最大登録件数は、30件です。
- ・同時にレーダー波もキャンセルされます。

### ⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。

#### ① オービス警報中に



#### ② 【VOL + スイッチ】を長押しする



③ 「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



### 👉 アドバイス

#### 警報キャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中に【VOL + スイッチ】を長押しすると「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ、電源ランプ以外のランプが点灯し登録が解除されます。

#### 登録ができない場合

- ・登録できない場合、電源ランプが消灯し、それ以外のランプが赤点減します。
- ・警報キャンセルポイントを30件を超えて登録しようとした場合、「チャラーン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

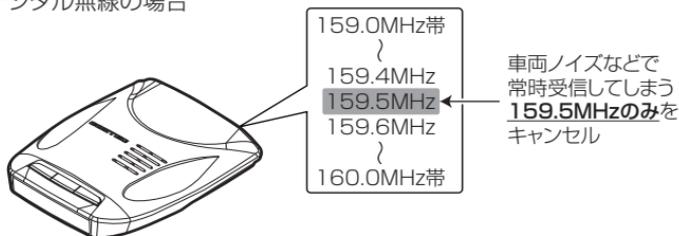
# 便利な機能

## 無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定（登録）できません。

（例）デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0～159.4MHz、159.6～160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

・無線設定（⇒P40）でOFFに設定されている警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。



### 👉 アドバイス

#### 無線キャンセル登録解除方法

レーダー本体をデータリセットすると登録を解除することができます。ただし、その他の設定した内容もすべてお買い上げ時の状態になります。（⇒P53）

#### 登録ができない場合

「チャラーン♪登録できません」とアナウンスされ、電源ランプが消灯し、それ以外のランプが赤点滅します。

## GPS データを更新する

- 本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ) は、最新バージョンへの更新が可能です。
- 今現在でも新たにオービス・N システムが増設されており、また調査箇所以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全のため、必ず法定速度内で走行してください。



注意

**レーダー本体と PC の接続は必ず、次ページ手順 4 以降に行なってください。**  
 [USB Virtual Driver] のセットアップが終わる前に接続すると、レーダー本体を PC が認識できず、正常にデータ更新ができない場合があります。

## 最新データをダウンロードする

インターネットが利用できる環境のパソコンからコムテックホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp>) へアクセスして最新バージョンの GPS データをダウンロードしてください。

※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更、中止される場合があります。

### 《対応 OS》

- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows Vista
- Microsoft Windows XP
- Microsoft Windows 7
- Windows OS 64bit 版 をご使用の場合、専用ドライバのインストールが必要です。ドライバをインストール後、GPS データの更新を行なってください。

弊社ホームページへアクセス



GPSデータをダウンロード



ダウンロードしたデータに同梱のアプリケーションを起動



付属のUSBケーブルでレーダーをPCと接続し、本体を更新



### 👉 アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービスセンターまでお送りください。

※お預かりでのデータ更新に関しましては**有償**となります。あらかじめご了承ください。

〒 470-0206

住所 愛知県みよし市助生町下石田 60 番

電話 0561-36-5654

株式会社 コムテック サービスセンター データ更新係 迄

# 便利な機能

## レーダー本体をアップデートする

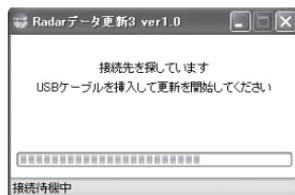
最新の GPS データをホームページからダウンロードし、レーダー本体と PC を接続することで、GPS データを更新することができます。

### 《 WindowsXP / 2000 の場合 》

1. ホームページから GPS データをダウンロードする
2. ダウンロードしたデータに同梱されている【GPS データ更新アプリ】ファイルをダブルクリックする
3. 【USB Virtual Driver】のセットアップが開始されるので、画面の指示に従いインストールする

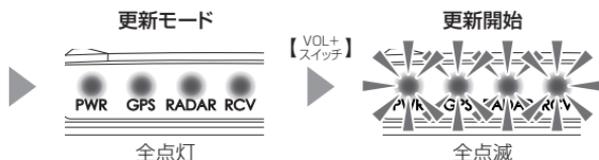


4. [接続待機画面]が表示されたら、レーダー本体と PC を付属の USB ケーブルで接続する



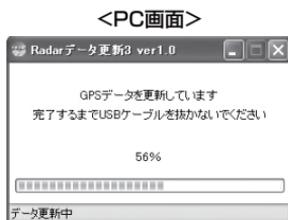
5. レーダー本体の操作をする

- ・ 本体の【VOL - スイッチ】【MUTE スイッチ】【VOL + スイッチ】を**長押し**すると全ての LED が点灯する（電源ランプ：白、それ以外の LED：橙）
- ・ 【VOL + スイッチ】を押すと LED が点滅に代わり、更新が始まる
- ・ 更新中は LED が左から順に点灯する

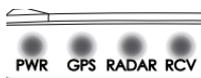


※ レーダー接続後、PC 画面に【新しいハードウェアの検出ウィザード】が表示された場合、【ソフトウェアを自動的にインストールする】を選択し、インストールを完了してください。

## 6. GPSデータの更新が始まる



<レーダー本体LED>



左から順に点灯を繰り返す

7. PCに[更新完了画面]が表示され、レーダー本体の電源ランプが白点灯、それ以外のLEDが緑点灯したら、レーダー本体の電源を入れなおす



<レーダー本体LED>



白点灯 緑点灯

8. レーダー本体が正常に起動したら、USBケーブルを抜き、[更新完了画面]の【OK】をクリックしてください

- ・ 起動しなかった場合、[更新完了画面]の【OK】をクリックし、一旦アプリケーションを終了した後、再度更新作業を行なってください。

### ⚠ 注意

レーダー本体をPCに接続するときはUSBハブを使用しないでください。電圧が安定せず、正常にデータ更新が行えない場合があるため、必ずPC本体のUSB端子に接続してください。またノートPCによっては、本体のUSB端子に接続しても供給する電力が小さく、正常に動作しない場合があります

# 便利な機能

## ≪ WindowsVista / 7 の場合 ≫

1. ホームページから GPS データをダウンロードする

2. ダウンロードしたデータに同梱されている【GPS データ更新アプリ】ファイルをダブルクリックする

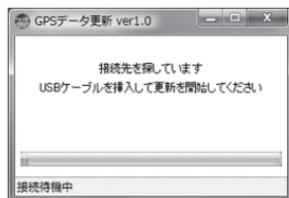


- ・ [ユーザーアカウント制御画面] が表示されるので許可をクリックしてください。

3. 【USB Virtual Driver】のセットアップが開始されるので、画面の指示に従いインストールする

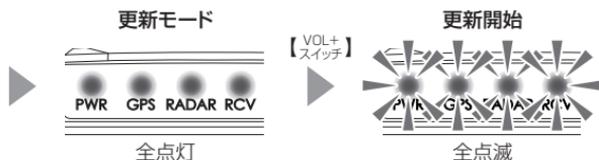


4. [接続待機画面] が表示されたら、レーダー本体と PC を付属の USB ケーブルで接続し、電源を ON にする



5. レーダー本体の操作をする

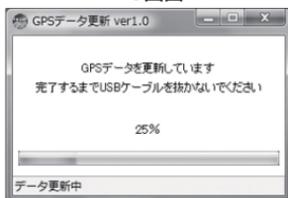
- ・ 本体の【VOL - スイッチ】【MUTE スイッチ】【VOL + スイッチ】を**長押し**すると全ての LED が点灯する（電源ランプ：白、それ以外の LED：橙）
- ・ 【VOL + スイッチ】を押すと LED が点滅に代わり、更新が始まる
- ・ 更新中は LED が左から順に点灯する



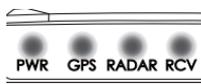
※ レーダー接続後、PC 画面に【新しいハードウェアの検出ウィザード】が表示された場合、【ソフトウェアを自動的にインストールする】を選択し、インストールを完了してください。

## 6. GPS データの更新が始まる

<PC画面>



<レーダー本体LED>



左から順に点灯を繰り返す

7. PC に [更新完了画面] が表示され、レーダー本体の電源ランプが白点灯、それ以外の LED が緑点灯したら、レーダー本体の電源を入れなおす

<PC画面>



<レーダー本体LED>



白点灯 緑点灯

8. レーダー本体が正常に起動したら、USB ケーブルを抜き、[更新完了画面] の【OK】をクリックしてください
  - ・起動しなかった場合、[更新完了画面] の【OK】をクリックし、一旦アプリケーションを終了した後、再度更新作業を行なってください。

### ⚠ 注意

レーダー本体を PC に接続するときは USB ハブを使用しないでください。電圧が安定せず、正常にデータ更新が行えない場合があるため、必ず PC 本体の USB 端子に接続してください。またノート PC によっては、本体の USB 端子に接続しても供給する電力が小さく、正常に動作しない場合があります

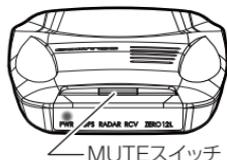
# 便利な機能

## 走行エリアを選ぶ

GPS 警報を行う道路を【オールモード】【シティーモード】【ハイウェイモード】【オートモード】から選択することができます。

### 設定方法

- ・待機中に【MUTE スイッチ】を押す毎に設定が切替わります。
- ・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行なってください。



設定	LED 表示	GPS 警報を行う道路
シティーモード	 白点減 緑点灯	一般道路のみ
ハイウェイモード	 白点減 赤点灯	高速道路のみ
オールモード (初期設定)	 白点減 橙点灯	一般道路/ 高速道路
オートモード	 白点減 緑⇒橙⇒赤の順に点灯	オールモード、シティーモード、 ハイウェイモードを自動で切替える

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

### ⚠ 注意

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS のデータを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。そのため、下記のような場合、実際の走行道路と設定が異なり、GPS 警報を行わない事があります。

- ・高速道路走行中に渋滞等により低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

## ASC 機能

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節する機能です。
- ・低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報を鳴りにくくし、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	車速に応じて LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・コントロール)	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ GPS 衛星を受信できない場合または GPS 設定 (⇒ P25) を『オールオン』に設定している場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

## LSC 機能

LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞など車が低速走行時（GPS で算出した走行速度が 30km/h 以下の時）は、警報音を自動的にカットする機能です。

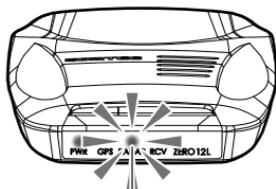
### LSC 機能の動作内容

走行状態	警報
停車中～ 30km/h	しない
30km/h 以上	する
衛星を受信していない時、または GPS 設定 (⇒ P25) を『オールオン』に設定している時	する

# 便利な機能

## アラーム音を変更する

【VOL -スイッチ】【VOL +スイッチ】を同時押しするごとに、警報音をブザー 1 / ブザー 2 / ブザー 3 / メロディの 4 種類から選択することができます。



レーダー警報ランプ

設定	内容	LED表示 (レーダー警報ランプ)
ブザー 1(初期設定)	警報音をブザーで鳴らします。	緑点灯
ブザー 2		赤点灯
ブザー 3		橙点灯
メロディ	警報音をメロディ音、[情熱大陸]で鳴らします。	3色を順に点灯

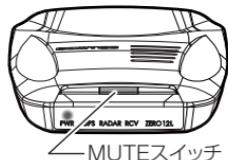
## GPS 設定

GPS 警報の設定を 3 つのモードから簡単に切替える事ができます。

### 設定方法

1. 待機中に【MUTE スイッチ】を長押しし、GPS 設定モードに入る
2. 【MUTE スイッチ】を押して設定内容を変更する
3. GPS 警報ランプの色とアナウンスで設定を表示します。
  - ・おまかせ 1：赤点滅
  - ・おまかせ 2：橙点滅
  - ・オールオン：緑点滅
4. 【VOL - スイッチ】を押して設定を終了します。

※何もスイッチを押さないで一定時間経過すると、自動的に設定は終了します。(その際、変更した設定は保存されます)

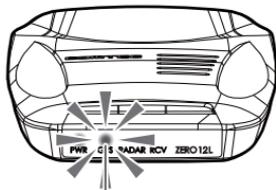


機能	おまかせ 1	おまかせ 2	オールオン (初期設定)
W オービス	OFF	OFF	距離：500m
取締ポイント/白バイ警戒エリア	ON	ON	ON
駐車監視エリア	OFF		
信号無視取締機ポイント/ 過積載取締機ポイント	ON		
警察署エリア/交番エリア/ 高速道路交通警察隊エリア/ 事故ポイント/N システム	OFF	OFF	
SA/PA/HO /道の駅ポイント 急カーブポイント/ トンネルポイント/ 県境ポイント/分岐合流ポイント 逆走お知らせポイント/ 消防署エリア/スクールエリア			
ロードセレクト	AUTO	AUTO	ALL
LSC 機能	ALL-ON	ALL-ON	OFF
ASC 機能	AUTO	AUTO	HYPER

# 設定項目

## GPS 警報表示について

本製品は GPS 機能を利用し、登録された警報ポイントに近づくと、GPS 警報ランプの表示とアナウンスでお知らせします。



GPS警報ランプ

警報種類		GPS 警報ランプ表示	点滅速度
オービス警報	約 2km 地点	緑点滅	遅い ↓
	約 1km 地点	橙点滅	
	約 500m 地点	赤点滅	
	接近	赤点滅	早い
	トンネル内/ トンネル出口	橙点滅	遅い点滅
N システム / SA/PA/HO / 道の駅 / スクールエリア / 急カーブポイント / トンネルポイント / 消防署エリア / 分岐・合流ポイント / 県境ポイント / 逆走お知らせポイント		緑点滅	遅い ↓ 早い
W オービス / 駐車監視エリア		橙点滅	
取締ポイント / 白バイ警戒エリア / 警察署エリア / 交番エリア / 信号無視取締機ポイント / 過積載取締機ポイント / 高速道路交通警察隊エリア / 事故ポイント		赤点滅	
取締ポイント回避		赤点滅	遅い点滅

## 《オービス警報・ユーザー登録ポイント警報の音声アナウンス内容》

オービス種類	音声アナウンス ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。
ループコイル	約（※1）先（※2）ループコイルがあります。 時速は約（※3）キロ。（※4）
LHシステム	約（※1）先（※2）LHシステムがあります。 時速は約（※3）キロ。（※4）
Hシステム	約（※1）先（※2）Hシステムがあります。 時速は約（※3）キロ。（※4）
レーダー	約（※1）先（※2）レーダーがあります。 時速は約（※3）キロ。（※4）
ユーザー登録ポイント	約（※1）先（※2）上ユーザーポイントがあります。時速は約（※3）キロ。（※4）

- ※1 2キロ、1キロ、500m いずれかをアナウンスします。2キロは高速道路のみアナウンスします。
- ※2 「高速道/一般道」のいずれかをアナウンスします。また500mの警報の場合、カメラ位置の方向（正面・左側・右側）をアナウンスします。
- ※3 アナウンスを始めた時の速度を約10km/h単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h以上は「190キロ以上です」とアナウンスします。
- ※4 2キロ、1キロの警報の場合、制限速度または到達時間をアナウンスします。
  - ・制限速度データがあり、走行速度が制限速度を超えている場合、「制限速度は〇〇キロです」
  - ・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合、「到達時間は〇〇秒以内です」

### ⚠ 注意

- ・※3のアナウンスの速度はアナウンスした時の速度です。
- ・※4の到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。

# 設定項目

## 《トンネル出口警報・トンネル内オービス警報の音声アナウンス内容》

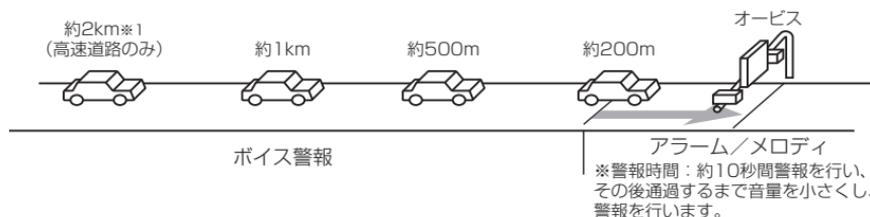
オービス種類	音声アナウンス ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。
トンネル出口 警報	(※ 1) トンネル出口 (※ 2) があります。時速は約 (※ 3) キロ。(※ 4)
トンネル内 オービス警報	(※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。時速は約 (※ 3) キロ。(※ 4)

- ※ 1 「高速道／一般道」のいずれかをアナウンスします。
- ※ 2 取締機の種類をアナウンスします。
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を約 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 制限速度をアナウンスします。
  - ・制限速度データがある場合、『制限速度は〇〇キロです』
  - ・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合、『時速は約〇〇キロ』

オービスポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

### ◇警報を行う距離

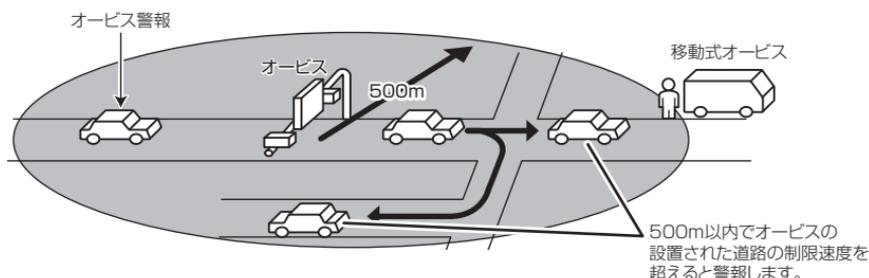


- ※ 1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、近くの平行する道路等を走行中の時も警報を行う場合があります。



## ダブルオービス警報

- ・ダブルオービスとは、固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。
- ・Wオービスを設定した場合は、一般道路上のオービスポイントを通過後、500m以内で、オービスの設置された道路の制限速度以上で走行すると、警報アナウンスで警告します。



### アナウンス

効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。

- ※ GPS 設定 (⇒ P25) をオールオンに設定した場合のみ警報します。
- ※ ロードセレクト (⇒ P22) がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

### ⚠ 注意

- ・設定した距離の範囲内で信号などにより停止 (5km/h 以下) した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると3回まで警報します。
- ・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。

# 設定項目



## Nシステム/NHシステム警報

Nシステム/NHシステムポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

- ※ 対向車線上のNシステム/NHシステムへの警報は行いません。
- ※ GPS電波が受信できていない状態では、GPS警報ができません。



### アナウンス

効果音、この先（高速道一般道）Nシステムがあります。

- ※ 本製品は、NHシステムをNシステムとして警報を行います。

### ⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とするNシステム/NHシステムからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。



## 取締ポイント警報

速度取締りを中心に頻繁に行われているポイントや、過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約 200m ~ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントにより離れた時に回避をお知らせします。

- [重点取締り]..... 上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報
- [最重点取締り]..... 上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報

取締種類	アナウンス
取締ポイント	効果音、この先 一般道取締ポイントがあります。 取締りにご注意ください。
重点取締ポイント	効果音、この先 一般道重点取締ポイントがあります。 重点取締りにご注意ください。
最重点取締ポイント	効果音、この先 一般道最重点取締ポイントがあります。 最重点取締りにご注意ください。
回避	効果音、取締ポイントを回避しました。 または 効果音、重点取締ポイントを回避しました。 または 効果音、最重点取締ポイントを回避しました。

※ ロードセレクト (⇒ P22) がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

# 設定項目



## 信号無視取締機ポイント警報

- ・信号無視監視機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。

### アナウンス

効果音、この先 一般道 信号無視取締機にご注意ください。

※ ロードセレクト (⇒ P22) がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。



## 過積載取締機ポイント警報

- ・過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。

### アナウンス

効果音、この先 ( 高速道 一般道 ) 過積載取締機にご注意ください。



## 白バイ警戒エリア警報

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近 (約 300m) するとお知らせします。

### アナウンス

効果音、この付近 白バイ警戒エリアです。

効果音、この付近 白バイ重点警戒エリアです。  
取締りにご注意ください。

### 👉 アドバイス

白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行ったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。

## 警察署エリア警報



本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

### アナウンス

効果音、この付近 警察署エリアです。

※ ロードセレクト（⇒ P22）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

## 交番エリア警報



本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

### アナウンス

効果音、この付近 交番エリアです。  
取締りにご注意ください。

※ ロードセレクト（⇒ P22）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

## 高速道路交通警察隊エリア警報



本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

### アナウンス

効果音、この付近 高速道路交通警察隊エリアです。  
取締りにご注意ください。

## 事故ポイント警報



全国の事故多発ポイントを予め本機に登録しており、事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

### アナウンス

効果音、この先（高速道 一般道）事故多発ポイントがあります。

# 設定項目



## SA/PA/HO 警報

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録しており、サービスエリア又はパーキングエリアに接近すると、2km 手前でお知らせします。

状況	アナウンス
パーキングエリア	効果音、この先 高速道 パーキングエリアがあります。
サービスエリア	効果音、この先 高速道 サービスエリアがあります。
ハイウェイオアシス	効果音、この先 高速道 ハイウェイオアシスがあります。

※ ロードセレクト (⇒ P22) がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。



## 道の駅ポイント警報

本機に登録されている道の駅付近に接近 (約 1 km) すると、お知らせします。

アナウンス
効果音、この先、一般道 道の駅があります。

※ ロードセレクト (⇒ P22) がオールモード、シティーモードの時のみ有効です。

## 急カーブポイント警報



本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。

### アナウンス

効果音、この先、高速道（※ 1）急カーブがあります。

※ ロードセレクト（⇒ P22）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

### ⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の急カーブと思われる位置を登録して警報を行なっていますが、下記には注意してください。

- ・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

## トンネルポイント警報



本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

### アナウンス

効果音、この先、高速道（※ 1）トンネルがあります。

※ ロードセレクト（⇒ P22）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続するのいずれかをアナウンスします。

### ⚠ 注意

弊社調査による高速道路上のトンネル位置を登録して警報を行なっていますが、下記には注意してください。

- ・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

# 設定項目



## 県境ポイント警報

県境付近に接近（約 1 km）すると、都道府県をお知らせします。

### アナウンス

効果音、この先、（※ 1）。

- ※ ロードセレクト（⇒ P22）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。
- ※ 1 都道府県をアナウンスします。

### ⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の県境位置を登録して警報を行なっていますが、下記には注意してください。

- ・山間部やトンネル内又は出口付近等の GPS の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。
- ・全ての県境ポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



## 分岐合流ポイント警報

本機に登録されている分岐合流付近に接近（約 500m）すると、お知らせします。

### アナウンス

効果音、この先、高速道 分岐（または合流）があります。

- ※ 分岐と合流のアナウンスは、それぞれ異なります。
- ※ ロードセレクト（⇒ P22）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

### ⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の分岐合流ポイントを登録して警報を行なっていますが、下記には注意してください。

- ・全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
- ・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。

## 駐車監視エリア警報



各警察より発表がありました「最重点地域」、「重点地域」を基に弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近すると、お知らせします。

### アナウンス

効果音、駐車監視エリアです。

※ ロードセレクト（⇒P22）がシティー、オールモードの時のみ有効です。

### ⚠ 注意

弊社調査による監視エリアを登録して警報を行なっていますが、下記には注意してください。

- 全ての監視エリアで警報するわけではありません。
- 実際の監視エリアと異なるエリアで警報することがあります。

## スクールエリア警報



本機に登録されている小学校付近を 7:00～9:00、12:00～18:00 に接近（約 200m）するとお知らせします。

※ 土曜日、日曜日は警報は行いません。

### アナウンス

効果音、この付近 スクールエリアです。  
安全運転を心がけましょう。

※ ロードセレクト（⇒P22）がオールモード、シティーモードの時のみ有効です。

# 設定項目



## 逆走お知らせ警報

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や入口から本線に合流しようとする時、お知らせします。

### 《出入口が別方向の場合》

サービスエリア等で停車し、速度が 20km/h 以上でサービスエリア等の入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れるまで警報を続けます。

### 《出入口が同じ方向の場合》

サービスエリア等の出入口が同じ方向の場合、サービスエリア等で停車した時に警報を行います。その後発進し、速度が 20km/h 以上になった場合、再度警報を行います。

#### アナウンス

効果音、この付近 逆走お知らせエリアです。  
出口の方向にご注意ください。

#### ⚠ 注意

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ ロードセレクト (⇒ P22) の設定および LSC の設定 (⇒ P23) に関わらず、警報を行います。



## 消防署エリア警報

本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

#### アナウンス

効果音、この付近 消防署エリアです。  
緊急車両にご注意ください。

※ ロードセレクト (⇒ P22) がオールモード、シティーモードの時のみ有効です。

## レーダー警報表示について

レーダー式取締機（⇒ P50）に接近した場合、下記のように警報を行います。

レーダー式取締機迄の距離（電波の強さ）				
レーダー警報ランプ表示				
点滅速度		遅い  早い		
アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。	
		HI		
		S-HI		アラーム音が鳴る
		HYPER		
ステルス波受信（⇒ P50）	レーダー警報ランプ表示	早い赤点滅		
	アラーム音	ピコッピコッピコッ・・・ ※メロディ設定の場合はテンポは変わらず警報を行います。		

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。

# 設定項目

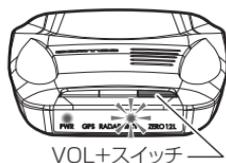
## 無線設定

無線警報の設定を4つのモードから簡単に切替える事ができます。

### 設定方法

1. 待機中に【VOL +スイッチ】を**長押し**し、無線設定モードに入る
2. 【VOL +スイッチ】を押して設定内容を変更する
3. 無線警報ランプの色とアナウンスで設定を表示します。
  - ・ オールオフ：消灯
  - ・ おまかせ1：赤点滅
  - ・ おまかせ2：橙点滅
  - ・ オールオン：緑点滅
4. 【VOL -スイッチ】を押して設定を終了します。

※何もスイッチを押さないと一定時間経過すると、自動的に設定は終了します。(その際、変更した設定は保存されます)



機能	オールオフ	おまかせ 1	おまかせ 2	オールオン (初期設定)
カーロケ	OFF	ON	ON	ON
350.1MHz				
デジタル				
取締特小				
署活系				
ワイド				
警察 / 消防ヘリテレ				
レッカー				
新救急				
消防				
高速管理車両				
警察活動				
警備				
タクシー				
パトロールエリア設定		ON	ON	

## 受信範囲

下図の受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、  
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、  
警察活動、警備、タクシーの各無線

警察/消防ヘリテレ無線

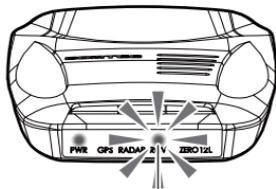
### ⚠ 注意

- 放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合があります。また、VHF帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- 使用状況、走行状態、製品取付け位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

# 設定項目

## 無線警報表示について

無線警報ランプの表示とアナウンスでお知らせします。



無線警報ランプ

警報種類	無線警報ランプ表示	受信レベル	点滅速度
カーロケ / 350.1 / デジタル / 署活系 / ワイド / 取締特小 / 警察活動 / 警察ヘリテレ	赤点滅	弱い (遠い) ※ 1	遅い
		強い (近い・接近) ※ 1	早い
パトロールエリア	橙点滅	—	早い
新救急 / 消防ヘリテレ / 消防 / レッカー / 高速管理車両 / 警備 / タクシー	緑点滅	弱い	遅い
		強い	早い
カーロケ回避	赤点滅	—	遅い

※ 1 カーロケ、デジタル、ワイド無線のみ遠近識別警報を行います。

## カーロケ無線警報

カー・ロケター・システムとは、「無線自動車動態表示システム」といい、緊急車両に装備された GPS 受信機より算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部の車両管理センターへ送信するシステムです。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。



現在、緊急車両の多くはGPSより算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部へ送信するカーロケターシステムを装備しています。

本製品は、各本部へ送信している電波を受信し、音声で警報を行い、緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

### ⚠ 注意

- ・カー・ロケター・システムは間欠で送信される為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化する為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わない為、本製品での受信はできません。
- ・送信電波の中継局、受信本部近辺では緊急車両の接近に関わらず受信することがあります。

- ※ カーロケターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケター無線を受信できません。
- ※ カーロケターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、新システムが導入された地域ではカーロケター無線の警報ができません。

# 設定項目

## ◇カーロケ無線受信状況 アナウンス

### ◇遠いカーロケ無線を受信した場合

効果音～カーロケ無線を受信しました。

### ◇近いカーロケ無線を受信した場合

効果音～カーロケ無線を受信しました。  
緊急車両にご注意ください。

### ◇接近するカーロケ無線を受信した場合

効果音～カーロケ無線を受信しました。  
接近する緊急車両にご注意ください。

### ◇カーロケ無線を受信し、その後カーロケ無線を回避した場合

効果音～カーロケ無線を回避しました。

## 350.1MHz 警報（取締り用連絡無線）

取締り用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締り等で使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。



## アナウンス

効果音～通話音声（デジタル信号はノイズ）～  
350.1 無線を受信しました。

## デジタル無線警報

- 各警察本部と移動局（緊急車両等）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。
- デジタル無線受信電波の状況によって、遠近識別警報を行います。

状況	アナウンス
遠い	効果音～デジタル無線を受信しました。
近い	効果音～デジタル無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。
接近	効果音～デジタル無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。

## 署活系無線警報

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。

アナウンス
効果音～署活系無線を受信しました。

# 設定項目

## ワイド無線警報

Wireless Integrated Digital Equipment の略称。336 ~ 338MHz 帯を使用している警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。

状況	アナウンス
遠い	効果音～ワイド無線を受信しました。
近い	効果音～ワイド無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。
接近	効果音～ワイド無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。

## 取締特小無線警報

シートベルト、一旦停止など取締現場では普通 350.1MHz 無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス
効果音～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。

## 警察活動無線警報

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

アナウンス
効果音～警察活動無線を受信しました。

## パトロールエリア警報 (パトロールエリア info)

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

### アナウンス

効果音～パトロールエリアです。ご注意ください。

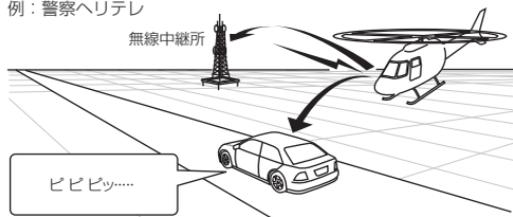
### アドバイス

- ・受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内2つ以上の設定がONになっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- ・必ず検問、取締等を行なっているとは限りません。

## 警察／消防ヘリテレ無線警報

「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で警察ヘリテレは警察所属のヘリコプターから全国にある無線中継所に送信される無線通信のことです。主に事件・事故等の情報収集、取締り等の時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。ヘリコプターから無線中継所間の電波を受信し、事件・事故等の情報を事前知ることができ安全な回避を促します。また消防ヘリテレは火事等の事故処理や連絡用として使われています。

例：警察ヘリテレ



- ※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていない為、本製品では受信できないことがあります。
- ※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
- ※送信電波の中継所周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)

設定

受信種類	アナウンス
警察ヘリテレ	効果音～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を受信しました。
消防ヘリテレ	効果音～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を受信しました。

# 設定項目

## 新救急無線警報

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

### アナウンス

効果音～通話音声～  
新救急無線を受信しました。

## 消防無線警報

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

### アナウンス

効果音～通話音声～  
消防無線を受信しました。

## レッカー無線警報

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数の為、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

### アナウンス

効果音～通話音声～  
レッカー無線を受信しました。

## 高速管理車両無線警報

---

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報等でパトロール車両と本部との連絡に使用します。

### アナウンス

効果音～通話音声～  
高速管理車両無線を受信しました。

## 警備無線警報

---

・各地の警備会社が使用する無線です。

### アナウンス

効果音～通話音声～  
警備無線を受信しました。

## タクシー無線警報

---

・各地のタクシー会社が使用する無線です。

### アナウンス

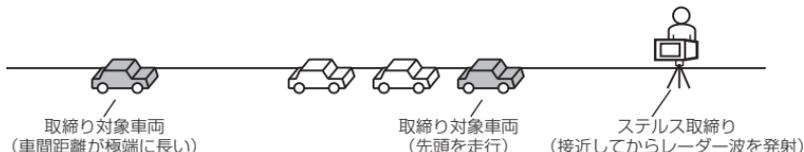
効果音～通話音声～  
タクシー無線を受信しました。

## 取締りの種類と方法

### レーダー式の取締り

#### ●ステルス式取締り方法（有人式取締り）

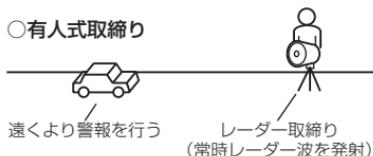
取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合等に測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



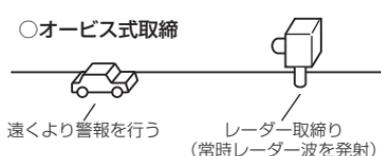
#### ●レーダー式取締り方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。

##### ○有人式取締り



##### ○オービス式取締り



#### ●新Hシステム式取締り方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



### ● 移動オービス式／パトカー車載式取締り方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

### ● ダブルオービス式取締り方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



## レーダー式以外の取締り

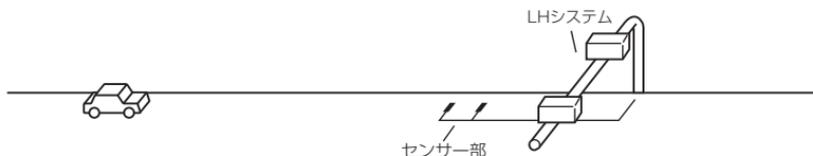
### ● ループコイル式取締り方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯等に埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



### ● LHシステム式取締り方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影がHシステム方式の取締機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



# 付録

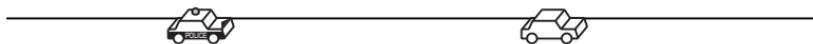
## ● 光電管式取締り方法（有人式取締り）

2点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



## ● 追尾式取締り方法

パトカー・覆面パトカー・白バイ等が、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

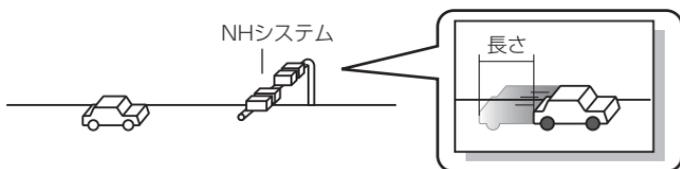


## 👉 アドバイス

光電管式取締り方法（有人式取締り）及び追尾式取締り方法はレーダー波を放射しないタイプの取締り方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締り方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P31）であれば GPS 警報を行います。）

## ● NH システム式取締り方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の割合によって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼働していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



## 初期状態に戻す（データリセット）

登録したすべてのデータをリセット（初期化）し、お買い上げ時の状態に戻します。

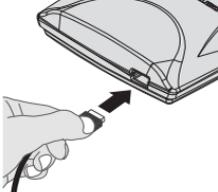
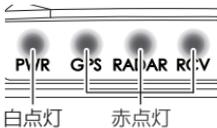
※ 更新した GPS データは初期化されません。

### ⚠ 警告

- 消去したデータの復元はできません。
- お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ディスプレイモード中はデータリセットできません。

## リセット方法

USB シガーコードを抜いた状態（電源 OFF の状態）で、レーダー本体の【VOL -スイッチ】と【VOL +スイッチ】を押しながら、USB シガーコードを接続してください。

<p>① 【VOL -スイッチ】と【VOL +スイッチ】を押しながら</p>	<p>② USB シガーコードを接続する</p>	<p>③ 「オールリセットしました」のアナウンスと LED が全点灯すればリセット完了です</p>
 <p>VOL- スイッチ      VOL+ スイッチ</p>		 <p>白点灯      赤点灯</p>

## ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。



- 再度【MUTE スイッチ】を押しながら USB シガーコードを接続すると、ディスプレイモードは終了します。

## 故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● USB シガープラグコードが抜けかかっていますか？</li> <li>● 車両シガーソケットを分岐していませんか？</li> <li>● データ更新をした後ではないですか？データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行なってください。</li> </ul>	9 ページ 4 ページ 17～21 ページ
GPS 衛星を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フロントガラスが断熱ガラス等ではありませんか？</li> <li>● レーダー本体は正しく取付けられていますか？</li> <li>● 周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？</li> </ul>	4 ページ 8 ページ 8 ページ
警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音量は正しく設定してありますか？</li> <li>● 走行エリアの設定は正しく設定してありますか？</li> <li>● LSC 機能が作動していませんか？</li> </ul>	11 ページ 22 ページ 23 ページ
GPS 警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？</li> <li>● 反対（対向）車線上のオービスではありませんか？</li> <li>● オービス・N システム以外のカメラではありませんか？</li> <li>● GPS 設定で OFF になっている警報ではありませんか？</li> <li>● 新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？</li> <li>● 誤って警報キャンセルを設定していませんか？</li> <li>● 走行エリアの設定は正しく設定してありますか？</li> </ul>	8 ページ 28 ページ 27,30 ページ 25 ページ 17 ページ 15 ページ 22 ページ
レーダー警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● レーダー式以外の取締りではありませんか？</li> <li>● 誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？</li> <li>● レーダー受信感度は適正ですか？</li> </ul>	51,52 ページ 14 ページ 23 ページ
無線警報しない場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 無線設定で OFF になっている警報ではありませんか？</li> </ul>	40 ページ
LSC 機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● GPS 設定がオールオンになっていませんか？</li> </ul>	25 ページ
ASC 機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● GPS 設定がオールオンになっていませんか？</li> </ul>	25 ページ
ユーザーポイント、レーダーキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？</li> <li>● 各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？</li> </ul>	8 ページ 12, 14, 15 ページ

# 付録

## 製品仕様

### レーダー本体

電源電圧	DC5V 専用	受信周波数
最小消費電流	50mA 以下	・GPS (1575.42MHz)
最大消費電流	200mA 以下	・Xバンド (10.525GHz)
受信方式	パラレル 22ch ダブルスーパーヘテロダイン	・Kバンド (24.200GHz)
測位更新時間	最短 1 秒	・取締り用連絡無線 (350.1MHz 帯)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・カー・ロケーター・システム (407MHz 帯)
動作温度範囲	-10℃～60℃	・デジタル無線 (159～160MHz 帯)
本体サイズ	63.5 (W) × 14 (H) × 76.5 (D) / mm	・署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
重量	47g	・ワイド無線 (336～338MHz 帯)
		・警察ヘリテレ無線 (340～372MHz 帯)
		・消防ヘリテレ無線 (382～383MHz 帯)
		・取締特小無線 (422MHz 帯)
		・レッカー無線 (154MHz 帯、 465～468MHz 帯)
		・新救急無線 (371MHz 帯)
		・消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
		・高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・警察活動無線 (162MHz 帯)
		・警備無線 (468MHz 帯)
		・タクシー無線 (458～459MHz 帯、 467MHz 帯)

<b>1/A</b>			
350.1MHz 警報	44	ディスプレイモード	54
ASC 機能	23	データ更新	17~21
GPS	5	データリセット	53
GPS データを更新	17~21	デジタル無線警報	45
LSC 機能	23	テスト機能	11
N システム /NH システム警報	30	取締特小無線警報	46
SA/PA/HO 警報	34	取締ポイント警報	31
		取締り用連絡無線	44
		取付け	8~9
		トンネルポイント警報	35
<b>あ</b>			
アラーム機能	24	<b>は</b>	
オートディマー機能	11	バスメモリ	16
オートボリュームダウン機能	11	パトロールエリア警報	47
オービス警報	27	分岐合流ポイント警報	36
オールリセット	53	保証規定	59
音量調整	11	保証書	裏面
<b>か</b>		<b>ま</b>	
カーロケ無線警報	43~44	道の駅ポイント警報	34
各部の名称	6~7	ミュート	13
過積載取締機ポイント警報	32	みちびき	5
逆走お知らせ警報	38	無線キャンセル登録 / 解除	16
急カーブポイント警報	35		
警察活動無線警報	46	<b>や</b>	
警察署エリア警報	33	ユーザー登録ポイント警報	27
警察ヘリテレ	47	ユーザーポイント登録 / 解除	12
警備無線警報	49		
警報キャンセルポイント登録 / 解除	15	<b>ら</b>	
県境ポイント警報	36	レーダーキャンセルポイント登録 / 解除	14
高速管理車両無線警報	49	レーダー警報	39
高速道路交通警察隊エリア	33	レッカー無線警報	48
交番エリア警報	33		
故障かな?と思ったら	55	<b>わ</b>	
梱包内容	6	ワイド無線警報	46
<b>さ</b>			
事故ポイント警報	33		
準天頂衛星	5		
消防署エリア警報	38		
消防ヘリテレ	47		
消防無線警報	48		
署活系無線警報	45		
白バイ警戒エリア警報	32		
新救急無線警報	48		
信号無視取締機ポイント警報	32		
スクールエリア警報	37		
ステルス式取締り方法	50		
ステルス波受信	39		
製品仕様	56		
走行エリア	22		
<b>た</b>			
タクシー無線警報	49		
ダブルオービス警報	29		
駐車監視エリア警報	37		